

〔技術のページ〕

畜産研究所における新型コロナへの対応

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所 飼養管理研究グループ

7月に入り新型コロナウイルスの新規感染者が再び増加しています。

岡山県でも7月末時点の新規感染者数が79人と、6月後半からの約1ヶ月で50人以上増加しており、ニュースでも連日報じられるようにいまや新型コロナウイルス感染は都市部だけでなくどこにでもあるリスクになっています。

我々の携わる畜産業及び関連産業は、国民の食を支える重要な役割を担っており、家畜の飼養管理や搾乳など毎日必要な業務も“リモート”で、というわけにはいきません。もしも感染してしまったら…どうしたらいいのでしょうか。

畜産研究所は試験研究機関ですが、同時に牛を繋養し、出荷を行う“農場”でもあります。個人個人が日頃から健康チェックを行い「新しい生活様式」を実践する等で感染予防に努めることはもちろんですが、万が一感染者が出てしまった場合にも業務を継続できるよう、様々な対策を検討しました。

感染予防対策での主なポイントは以下の3点です。

- ①マスク着用
- ②こまめな手洗い、消毒の励行
- ③3密（＝密集・密接・密閉）を避ける

具体的な対策としては、

- 事務所内やお互いの距離が2m以上とれない場合のマスク着用（打合せや会議の際には必修）
- 手指消毒用アルコールスプレーの設置

- 屋内での作業や会議の際の換気
- 職員間の接触機会の低減のため
 - ・業務チーム単位で部屋を別に
 - ・研究員の時差出勤
 - ・机の間の仕切り等の設置
- 見学・研修等の受入制限
- 県外出張の中止
- WEB会議の活用
- 流行状況等の確認と慎重な行動の励行等を実施しました。

実施の上では、問題も生じました。

マスクは、熱中症予防のため、換気の良いところで作業者同士の距離を2m程度取るようにすることで着用なしとしましたが、事務所に入る際についついそのままになってしまいがちになります。

また、事務所内でのグループ毎の区画分けも、皆が一斉に昼休みや休憩に入るとどうしても密度が上がってしまいます。休憩や昼休みをシフトでずらすなど、業務態勢の見直しも検討が必要になります。

消毒についても、有効な資材を有効な状態で正しく使用しなければ効果はありません。酪農現場では、乳頭清拭の際に利用する次亜塩素酸ナトリウムがどの農場にもあって手頃な資材ですが、乳頭の消毒では200ppm、モノに付いたコロナウイルスの消毒では500ppmと推奨濃度が違います。さらに、農場で利用している製品が6%のものか12%のもので希釈の仕方も違ってきます。

使い方を間違えると健康被害や金属の腐食等が生じ、“濃いめの方が効くだろう”などと軽く考えるのは大変危険です。2

リットルの消毒液を作る場合は、次の表を参考に、正しく使用しましょう。

<例：水2Lに入れる原液の量>

作りたい 消毒液の 濃度	次亜塩素酸ナトリウム製品 (原液) の塩素濃度	
	6 %	12 %
200ppm	7 ml	4 ml
500ppm	17ml	9 ml

農林水産省は次のような『畜産事業者に新型コロナウイルス感染者が発生したときの対応及び事業継続に関する基本的なガイドライン』(https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html#d200) を示しています。



まずは、一人一人の感染防止策の徹底を基本として、万が一、感染者が発生した場合には保健所の指示に従って対応し、濃厚接触者となった人には14日間の出勤停止と健康観察を、施設設備等は消毒を実施することとなります。なお、一般的な衛生管理が実施されていれば操業停止や食品廃棄などの対策を取る必要はありません。

また、業務の継続について、生産者団体等による支援態勢の整備についてはもちろんですが、農家自体でも万が一本人や家族、従業員が感染した場合に備えて、業務が継続できる方法の検討を行っておくことも大切です。

県では、畜産農家において感染者が発生した場合、生産者団体と協力して緊急対策本部を立ち上げ、保健所の指示に従って家畜保健衛生所から牛舎等の消毒に行く等の支援を行うこととしています。

最後に、岡山県における感染状況確認サイトや消毒・除菌方法、感染者が出た場合の接触確認アプリの紹介情報を掲載しますので、参考にしてください。

この状況がいつまで続くのか、先が見えない中ですが、一人一人が当事者意識を持って日々の感染防止に努め、困難を乗り越えましょう。

<参考>

- 岡山県 新型コロナ感染状況確認サイト
<https://fight-okayama.jp/>



- 経産省 消毒・除菌方法のとりまとめサイト
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/syoudoku_00001.html



- 厚労省 身の回りを清潔にポスター
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000645359.pdf>



- 厚労省 接触確認アプリCOCOA
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000647648.pdf>



身近な所から取り組んでみませんか？



↑向かいの机との間に透明の仕切り(点線)をブックエンドに挟んで設置。